

挑む浮世絵 国芳から芳年へ

会 期 2021年2月6日(土)～2021年3月21日(日)

武者絵で人気を博した歌川国芳は、歴史画、説話画など多彩な画題を手がけ、大判錦絵を3枚並べたパノラマ画面を活かして、豊かな表現力で臨場感溢れるダイナミックな浮世絵を展開しました。また、国芳門下の筆頭である月岡芳年は、高度な描写力による残虐絵や美人画で再評価され、「最後の浮世絵師」とも呼ばれています。

本展覧会は、優れた浮世絵コレクションで知られる名古屋市博物館の所蔵作品から、江戸時代後期に浮世絵界を活性化させた歌川国芳と、その弟子である月岡芳年、落合芳幾らの作品約150点を展覧し、人々を魅了する新たな画題と表現に挑み続けた柔軟な発想力をお楽しみいただきます。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773）

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

金曜日のみ 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）

休 館 日 月曜日、祝日の翌日

会期中の休館日：2/8・12・15・22・24、3/1・8・15

観 覧 料 一般：600円（500円）、大学・高校生：300円（250円）

- （ ）内は20名以上の団体割引料金です
- インターネット割引券をご提示の方は2名様まで団体料金でご覧いただけます
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付をうけた方および付き添いの方1名は無料でご覧いただけます。受付で手帳をご提示ください
- 65歳以上の方は無料でご覧いただけます。年齢の証明ができるもの（マイナンバーカード、運転免許証、保険証等）を受付でご提示ください
- 中学生以下は無料でご覧いただけます

主 催 高崎市タワー美術館、東京新聞

企画協力 名古屋市博物館

協 賛 野崎印刷紙業

後 援 上毛新聞社、NHK 前橋放送局、群馬テレビ、J-COM 群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎

関連事業 実施せず